（六日夕刊）

磐城新聞

休刊　大祭第一第三日曜
定價　壹枚二錢、壹ケ月五十錢、郵稅十錢
廣告料（雜報欄行五十錢　場所指定二十錢增）
發行兼編輯印刷人　遠沼龍輔
發行所　福島縣平町三町拾六　磐城新聞社　電話五六四番

勞働爭議の原因

太虚道人

◇

世人は案外經濟界の實際に就て迂濶だ。世人が一口に實業家と稱する者の内には資本家と事業家の別がある。この二者は全然その本質を異にし各自別個の使命を有してゐる。經濟組織の幼稚なる時代には、單に資産家として二者を兼備するものも多かつたが、現代の如く發達したる經濟組織に於ては最早判然と區別さるべき問題となつた。

◇

處が大抵の人は今尚この區別を知らない。政府が實業家を招待する場合にも兎角資本家側に偏するが常で、事業家側はホンのお附合に過ぎないやうだ。新聞雜誌に散見する經濟學者の議論も之を明瞭に區別したものは殆ど見當らない。最も甚だしきは勞働者諸君が眼の敵として攻撃しつゝある所謂資本家なるものゝ實は事業家だ隨つて折角攻撃の征矢も全然的を外れて仕舞つて居る。

◇

資本家は單に資金の供給に當る丈けである。生産事業の經營には携はらない。資本家と勞働者とは直接的には全く沒交渉だ。只中間に事業家が介在して兩者の利害を細き糸の如く相通じて居るに過ぎない。

◇

然らば事業家の立場は如何。事業家は資金の供給を受け、工場を建設し、原料を仕入れ、機械と勞働者を以て之に加工する。その經營一切の任に當る者が即ち事業家だ。處が工場、原料も、機械も決して文句は云はない。皆默々として働いて居る。理屈をコネる者は只勞働者丈けだ近頃の事業家が最も頭を惱ますものは勞働者の問題である。

◇

然し事業家はその本來の使命として勞働者の利益を圖りこそすれ、決して之を無視する者でない。勞働者の御機嫌を損して生産能率が減退すれば忽ち配當に響く。配當が減少すれば今度は資本家の御機嫌を損する。即ち勞働者の御機嫌を能くすることが同時に資本家の御機嫌を能くすることになるのである。

◇

實際又、事業家が平素資本家の御機嫌を取る爲めには一方ならぬ苦心を要するものだ。例へば同一財閥の内でも三菱銀行は資本家であり三菱造船所は事業家である。三井銀行は資本家であり三井鑛山は事業家である。而してこの二者の關係は日常必ずしも圓滿には行つて居ない。同じ主人を持つ内輪に於てすら然り況や貧乏會社の重役が銀行に對して叩頭する態度は到底外部の想像を許さゞるものがある。

◇

若し事業家がその經營の苦心を或程度まで勞働者に知らしめ、勞働者亦之を十分に諒解し得たならば恐らく忌まはしき勞働爭議抔は殆ど起らないで濟むであらう。要するに爭議の根本は双方の誤解に在る

俳句

祝植田支局新設　小川鄉　吉岡獨歩

遑ましき穗振選みて接木哉
親株の譽れおやかや菊の苗
摘み草の斗を隣に分ちたり
新宅の庭にも來鳴け人來鳥
幽靈の噂も消えて朧月
初雷や跡方もなき空の色
春の夜や種痘見合ふ女同士

今は花を待つのみ

今年こそ景氣直しに咲け櫻
嘸かしと花待つ宵や雨の音
花を待つ廣告燈の設備哉

明日の吉凶
舊曆二月十七日　新曆四月七日

▲一白　我を助ける人排する人あり中正を採るが無難
▲二黒　不振の如くみゆれども勤め次第にて發展す
▲三碧　表面の景氣に浮た浮いたで身を亡し易き日
▲四綠　其職に忠實なれば貧乏神も逃ぐ去るべし
▲五黄　矢たらに計畫を立るより祖業の平安を祈るが勝
▲六白　氣緩みを生ぜぬ樣にはげめば何事も成べき日
▲七赤　平運なれど遠き先を見越しての事は誤り多し
▲八白　不祥事は無けれども心の落付かざる注意の日
▲九紫　運氣一轉面目の革まる新しき事業に良

新刊紹介

△映畫卸報（定價十錢）發行所は平町新川町松本純一島田春夫の兩名が編輯平町に於ける唯一の映畫雜誌として頗る好評

講談　闇に閃く男達　(57)

高田　淚川作
尾崎　雪麿畫

品川の若親分

大八郎は足を止めて見ると遊び人らしい男であつた
「なんだ」
「甚だ相すみませんがちよいとあの茶屋まで御出でを願ひたう存じます」
「よし〳〵」
その男に付て茶屋の中へ入つた
「只今、若い者をもちやして御足を止め甚だ相濟みません」
五六人の遊び人がゐる。中で頭分らしい者が言葉をかけた
「イヤ急ぎもいたさんから その邊は差支はないが、何か用か」
「ヘエ別段用といふわけではござせねやせんが……マアおかけ遊ばして、ちいさん早く茶をくんなよ」
「イヤ有難う」
「どうも御武家さん、腕前といひ、お心持ちといひ、申しては失禮だが感心をいたしやした、御自分の名前を名乘らず先方の名前も聞かず直に許しておやりなすつた、實に花も實もあるなされ方これがほんとうの御武家樣でござせねやしよう、お見受け申せば御浪人の樣だが矢張水清ければ魚すまず、御重役衆とでもご意見が合はねえで御浪人をなさいやしたかこれからどちらへお出でござえやす、今はどちらへお泊りになつてゐらつしやいます」
「イヤ昨夜品川で一泊し本日は江戸へ參るつもりである」
「オ、そうでございますか失禮ですがお急ぎの旅でもござせねますまいと、御見受けいたしますが」
「左樣、別殿、いつの何日までにどこまで行かなければならぬといふあてはないのだ」
「左樣なればどうでござせねやせう、あつしはこの品川で百や二百の子分のある品川敬次といふ遊人でござせねやすが、あつしたちは繩張り爭ひとか人に頼まれりや後へは引かずどんなけんくわでも買つていで、自分の命のなくなるのを知らねえ馬鹿な人間でござせねやす、何所で人とけんくわをするにやちつたア劍術も柔道も知らなえ無鐵砲ばかりぢや法がつきやせん、あなたの樣な武藝の出來る御浪人にあつしを初め子分のやつらが劍術、柔術の一手、二手教へて頂きたいと思ひますがイヤそんなばくち打ちなんかに教へるのはいやだとおつしやればそれつきり、しひて御願ひもいたしやせんがどうでござせねやしよう御相談に乘つてやいたゞきますまいか」
「フム、それではお前達は俠客とか男達とかいふものか、面白いものだなあ相手が何であろうとも左樣なことはとんとかまはん、すき又只な武藝が習いたいといふなら教へてつかはさう」
「左樣でござせねやすか、さつそく御承知でどうも有難う存じやす、それぢや御案内をいたしやせう」
敬次は秋月大八郎をつれて立戻つた
「オー今けへつた、御武家をおつれ申して來たから、ていねいにしなけりやいけねへ、サアおあがんなさい」
「親分、おけへんなさいまし……おやお客樣を……」
出迎へたのは妾の御秋といふ女だつた
「オヤ、あなたは昨夜の……まあちよいと親分聞いて下さいましよ、私が昨夜乞食につかまつて既に恥かしい目に逢ふ所をお武家樣に助けていたゞきお名前を聞いたがおつしやつて下さらなかつたとお前さんに話をしたら何故、無理にもおつれ申さないのだと叱言をいつたでせう、その時の御武家さんがこの方ですよ」
「何だこの方ださうか緣といふものは妙なものだ、その節は又どうもこれが有難うござせねやした」
奥へ通されて鄭重に馳走される大八郎は本名を明さんとしたが萬一の用意と楠本源十郎と僞名し敬次方に腰を下ろし皆に武術を教へ小閑際に[illegible]方へも手紙を出し一週忌もすんだ頃乘り込み大口屋を手に入れるつもりであつた。

ナフトール　着尺
モスリン　着尺
模樣名仙
平　龜田屋　電五七

賣告

心配ゴ無用！
ドンチに惡性頑固な慢性淋病も本劑の强烈な殺菌力で尿道の奥深く侵入せる淋菌を見事に滅殺しウミも痛みもケロリと治療す今すぐ御服用を……
淋病最新藥
トリックス
輕症用　一圓・二圓
重症用　三圓・五圓・十圓
（說明書三錢郵券封入贈呈す）
平町五丁目角
特約店　山野邊藥局

平町田町
高久病院
電話五一三番

開店御披露
今度皆樣の御勸めにより料理店を開業致しました
美味、廉價、迅速
御來客樣に御滿足を與ねんが爲朝鮮美人數名が歌舞を以て御接待致します
朝鮮　支那　西洋　料理
平町研町一一
高麗亭
電話呼出七五〇番

製パン開始
謝恩大賣出し
四月五日より九日まで（五日間）
期間中五十錢以上御買上の方に一割に相當する景品を進呈致します。
パンズ　一個五錢
松本パン　同五錢
クリームパン　同五錢
ジャムパン　同五錢
ウズマキ　同五錢
アンパン　同二錢
其の他數種
ふつくらとして柔らかい飛切おいしい松本のパンをぜひ御試食下さい。
マツモトヤ
平町四丁目（電話二一四番）

可愛いゝお子樣の
通學用防水マントの大特賣！
男子用　一、五〇ヨリ　二、六〇マデ
女子用　一、六〇ヨリ　二、七〇マデ
あかや洋服店
平二丁目（電二〇三）

深キ經驗ト正シキ學理ヲ基トシテ
最新ノ設備ト優秀ナル技巧ニ依リ
多産廉賣
益々聲價漲ル
萬年瓦
仙臺高等工業學校試驗證明
鐵道省
福島縣廳
栃木縣廳
青森縣廳
指定品
福島縣四倉町
萬年瓦工業株式會社
電話三八番

昭和三年度春の粧ひ
新柄が豐富に取揃ひました
是非御覧下さい。
新館陳列
模樣銘仙
京御召
小紋錦紗
帶側
平町
三井呉服店
電話　三七番　八五一番

女中さん入用
電話三一〇番

平町南町
大和田醫院
電話一七〇番

吉田眼科醫院

平町田町通り
磐城病院
電話一一四番

常磐第一ノ大炭礦タル磐城炭礦ノ石炭
石炭と「コークス」の特長
一、目方ノ正確
二、品質ノ優良
三、配達ノ迅速
ドーシテアンナ良イ品ヲ、ソンナニ安ク賣レルカト驚カレ一度使ヘバ永久ニ御使ヒ下サルノガ當店石炭ト「コークス」ノ特長デス
石炭は正十貫目一俵金六十五錢也
平驛前
阿部石炭商店
電話二三七番

盛大に擧行される 松ケ岡の忠魂祭
役員全部決定し 當局準備に努む

町村長會石城支會並に在郷軍人石城聯合分會の共同主催に係る來る十日の平町松ケ岡公園に於ける忠魂祭當日は恒例に依り郡下町村、優勝旗爭奪劍道大會を始め弓術、柔道其の他の餘興あるが當日の忠魂祭役員は次の如く決定した

△總務伏見彦衛、四家粂治△受付係り佐藤伊太郎、増子富治、山野邊逢卓、佐藤淺藏、草野三郎、田祭粂一、伊坂道男、今野忠、草野定藏、石坂一雄△祭典式掛係鈴木榮、大平睦四郎、佐藤要四郎、山崎清三、加藤丈夫、吉田定正、酒井寅之助、山部正勇、渡邊則成、管原正作、高倉豐、山崎金作、江尻幸平△來賓係り安島重三郎、山崎武夫、齋藤昌孝、中村立躬、永井億彌、吉田房吉、伊藤淺之助、金成淺治、長壽男、杉原新吾、木田彌一、國井義、沼田淸之助、吉田房太郎、丹吳良吉、齋藤源三郎、△遺族接待係遠藤九三二郎、小野崎眞太郎、赤津一、西野源二郎、花澤文庫、酒井猶次、杉本新次郎、谷口長治、須藤鶴之助、愛國婦人會役員橘二郎△劍道銃劍術係猪狩淸、藤井一、水本泰、鈴木忠正、片寄明男、本田森之助、横山太一、麻原吉右郎、鈴木傳次郎、佐藤弘渡、湯泰治△弓術係飯田一二、伊藤定吉、梅津松吉、廣木榮之助、伊坂昌正、渡邊太次郎、松浦昌、梅谷千代壽、鈴木丑松、東源之助、猪狩菊三郎、神長美喜藏、香野利一△庶務花澤文庫、内田節太郎、吉川淸水△會計草野順平、大河原金之助、酒井寅之助、本田近△救護係羽岡平三郎、根本莊次郎　以上

寢てゐて儲かる 割の好い商賣
健保給付患者の激增に 悲鳴をあげる磐炭

昨年一月來實施された健康保險法により常磐各炭礦會社では各々保險組合を組織したが、組合法規の欠陷につけ込み被保險者である勞働者が僞病をつかつて保險給付を受ける者が多く殊に勞働爭議が勃發し場合の如き病氣診斷をうける保險給付患者が爭議期間に加はつて運動をなす等會社側にとつては全く不利な條件が法規となつてゐるのでこれが改正の要を叫ばれつゝあつたが未だその改正を見ず從つて欠陷を惡用する勞働者が增加しこれが負擔過重に各會社とも惱んでゐる有樣であるが常磐炭礦等で最も多くの勞働者を使用してゐる石城郡内郷村磐城炭礦會社では、最近ます／＼保險給付を受ける患者が增加するので之れが對策として昨年一月以降十二月まで一ケ年間保險給付を受けなかつた勞働者に對しては記念品及び表彰狀を贈り極力保險給付に要する會社負擔の輕減を計つてゐるが同社昨今の給付患者は前年同期に比し約四割の增加を示してゐる流感關係もあるがその主なる

原因と見られてゐるのは過般同炭礦では經營不振から勞働賃金の一割値下げを斷行した結果給付を受ける傷病日當額との差が極僅少となつた結果働かずに汗水たらしたと略同額の收入を得らるゝので怠ける被保險者が多くなつたゝめ會社側でも全くこれには困り果てゝゐる

擔任の適否
小名濱校の内部評　小野生

⊠尋二擔任
矢田、鈴木、西山
水品の四先生

矢内先生は農業科の先生である此種を草するに先ち縣下教育界の一大地震があつた、その餘震が小名濱校にも影響して現に矢内先生は錦に轉校と決した、そうなると受持として批評は避け教育者としての送詞を呈する必要がある、先生元來短身矮少丌ゝとして教壇に起つ、恰も京都鼠の如く餘りにチョロ／＼であつた、然しそのチョロ／＼の處に生徒間の受けは至極よかつた、丌は朋輩として氣分であつたからだ、餘り先生張つて先生と生徒間に疎通を欠くものも考へもの現代の樣に通俗化して來ては矢内先生の型で進みたい、よし小名濱を去つても、この典型は廢たれまい、錦に行つても是非此筆法を擔てずに健在たれと餞する次第である

鈴木博先生持ち上りて二年男、本町の出たけに生徒の個性を知る事敏感、兎も角愛の兒女を安心して批する保護者の心情を十分考慮されて期待に負かざる樣勸勉せられん事を特に希望する

西山せつ先生、西山校長の内室、故會田恩師の令嬢今日では二男三女のかあさん教鞭を取る既に十五年寡言にして力行、西山校長をして今日の大をなさしめたる内助の功は教育家として見るより一家の主婦として賞揚すべき價値あるを特筆する要がある、教育的手腕として凡庸ではない西山校長の指導に依る處、言はすもがなである

水品先生、二度の勤務をなるまでには相當の事情がある、今回の大地震で豊間に異動した、それは更めて力說すべき材料がある、水品先生の良人敏麿先生は相馬郡新地校に校長として敏腕を揮つた人であるが今回本郡高久に赴任する事になつた、敏麿先生元來小名濱校に奉職した歷史がある、謹愿の躬行家なる處他の企及ぶ難き美點がある、此先生を於る郡から援いて石城に據たのは本部の至室として縣當局 敬意を表する次第である、氏が高久に赴任したのでヤス先生が豊間に赴任するのであるが、豊間には本校(小名濱)に奉職した作山一枝氏が校長としてガサバツてゐる氏亦女性的にして主角ある方一入の注意を要すると云ふ一語を送つて餞としたい。

本縣產醬油の 釀造販賣改善策
山崎與三郎氏の發起で 釀造組合を設立

本縣における醬油釀造業は年產額七萬石、その價格三百萬圓以上に達してゐるが釀造の方法及び販路政策等に於てはやゝもすれば他府縣のそれに壓倒され勝なので之が改善と普及發達を圖る目的から、今回平町紺屋町山崎合名會社々長山崎與三郎氏外十三氏が發起で重要物產同業組合法により醬油釀造組合を設立し五日縣の認可申請して來たが同組合では左記事業をなし營業上の情弊を矯正し信用の保持と品質を向上せしめ販路の擴張をはかる筈である、事業左の如し

一、醬油釀造業に關する有益な報告
二、原料品の蒐集
三、醬油釀造に關する統計作成
四、醬油品評會開催の件
五、販賣取引法の改善販路の擴張
六、釀造に關する必要な試驗研究
七、全國醬油釀造組合及同組合聯合會との聯絡をさること
八、功勞者及び模範從業員の表彰
九、視察員の派遣

桑害蟲驅除 講話會日割
來る十日から

石城養蠶同業組合主催桑園害蟲驅除講話會は十日夏井十一日下小川、十二日錦、十六日より三日間田人の各村に於て開催するが講師は縣技手及び同組合成田技手であると

單獨講演會
今夜平劇場で　本莊幽蘭女史

女流文士、新劇女優、女流講演師、映畫解說者、編物敎師として全國的に名を賣つてゐる本莊幽蘭女史は六日午後六時から平劇場に於て婦人問題單獨演說會を開く事になつた講演種目は

▲熱帶諸國踏查談▲夫婦和合百物語▲產兒制限反對論▲一妓に依りて呪はれた本莊幽蘭赤裸傳

等で純益金は編物講習會の資金に充てる筈である

新舊所長の 送迎祝宴
養蠶總會と

石城養蠶敎師協會總會は來る十四日午前十時より元郡衙に開き左の諸件を附議し終つて今回久之濱蠶業取締支所長に來任する愛宕氏同所長より桑折支所長に榮轉した酒井喜三郎氏の歡迎會を同町各谷口樓で開催すると

協議事項
一、敎師幹施に關する件
一、協會經費徵收方法に關する件
一、蠶種保護催責に關する件

花見の人出を當込み 公園地内の借地爭奪
不景氣風は何處を吹く 豪勢な花見氣分

日一日と暖みを增し春は漸く酣ならうとしてゐるが例年花見の人出を當て込んで公園地内に掛茶屋食物屋等の店を開こうとする人の間には場所の爭奪戰が相當激しく行はれており今年なぞも天然痘騷や腸チブス騷で消氣でもするかと想へばどうして／＼ボロイ儲けになる事だ一年中での書入時だ御多聞に洩れないで公園地内の借地許可を願出た人が既に今六日までに四十三名に達し來る十二日の〆切り當日までには百名も突破するだらうと豫想される豪勢振りで去年あたりよりはズツト出願者數も激增してゐるのから見れば天然痘風や腸チブス風なんか何處吹く風の狀態だ因みに借地出願の中來る十二日に抽籤を以つて八名だけを許可する事は例の通りで借地料は一等地廿五圓、二等地十七圓、三等十二圓の割合である

養蠶講話會

石城養蠶同業組合主催養蠶講話會は九日植田町十五日入遠野村に於いて開催するが講師は同組合成田技手であると

河北支局長 横山氏退院

昨五日午前十一時

天然痘に罹り去月中旬から隔離病舍に入院加療中だつた河北新報平支局長横山顯氏は其の後經過頗る良好で快癒したので昨五日午前十一時遂に退院した

兵事主任會

平警察署管內兵事主任會は昨五日午前十時から平署樓上に於て開催改正兵役法の疑義其の他に就いて各種の協議を爲した

◎◎◎◎◎◎◎◎◎ 幸運者三千圓の大懸賞
本社創業七週年記念の一事業

本社は創刊七周年に相當するので之れを記念する爲め各種意義ある記念事業を執行する事となつたが今その一として來る可き平松ケ岡公園の櫻花時を一層殷賑ならしめ惡疫流行その他に禍され極度に沈滯せる現下の人氣を挽回する一方策として松ケ岡公園の櫻花最盛の日を撰び一大懸賞の壯擧を行ふ事となつた諸氏諸賢の御期待を乞ふ

詳細は近日紙上に發表

磐城新聞社

天然痘終熄で 旅館復活
花時を前に控へ 當業者の喜び

平町地方の旅館も一時は先日中發生した天然痘に祟られ宿泊客は減切りなくなつてどこも泣き言たら／＼であつたが昨今では終熄狀態となり新患者も出さぬのみか疑はしき患者さへ出さぬ樣になつたので各方面から入り込む旅客もどうやら安心の域に達したものか昨今では時節柄でもあるが何れも相當の宿泊客を擁する樣になつて來たと喜んでゐる

歡迎されない 女學校の卒業生
特殊な技能のない限り 小學卒業生と同視

近來高女卒業生の銀行會社につとめやうとする者はその志望數にたいして甚しく增加してきたが實際の社會の需要に應ずる者の數は極めて僅である、それは種々の事情によるものではあるが男子の失業者未就職者の甚しく多い結果、相當なる學識と才腕を有する者も比較的低給をもつて傭ひ入れせられ、ために少年社員或は小學卒業のみの學歷を有する少女事務員を使用することなどによつて高女のみの卒業學歷者は他の何等かの特殊技能を有しない限り小學卒業者と殆ど同時の技能者と見なして傭主側ではあまり歡迎しなくなつた、ために最近甚だしく高女卒業生の就職難をきたしてゐる故に今後の婦人事務員、婦人社員としての活動を希望する者が從來高女卒業のみの學歷に倚賴せず更に進んで何等かの高等技能の修得を必要とするやうになつてきてゐる、例令ば簿記の修得或はタイプライチング製圖等の特殊技能に習熟することが急務であると思ふ、こうした最近の狀勢に粗くして地方高女卒業者等が單に上京さへすれば何等かの椅子を得られるものと無謀に考單身上京する者等の多い模樣であるが、例令そうした技能を習熟せんとするにも相當の時日とを要すべく、而も例令それ等の技能を習得しえたとする社會はやすく彼等に職を能ふるものとは限らないからよく考慮すべき事であらうと思ふ、殊に毎年陽春の候になれば東京でふそ名に引かれて上京する者も決して尠くない、この際本人は元より保護者にたいしてよく戒められたいものであると某敎育者は語つてゐた。

赤十字社に寄附

川前村永山德一氏は金千圓を平町花澤久一郎、渡邊則成、五十嵐小平氏は各二百圓を今回各れも赤十字社福島支部に寄附したので不日特別社員に推薦される筈尙平町森本稻子氏は金五十圓を愛國婦人會に寄附したから此れ同會の有功章を授與される筈

土木委員會
改選後第一回

明日午前十時から

過般の町會に於いて改選された新任土木委員の第一回委員會は明七日午前十時から平町役場に於いて開會城山南町方部の道路工事檢査其の他に就いて協議を爲す筈である

發電所雜夫の 石炭泥棒
平署に捕はる

山形縣南村山郡堀田村生れ當時平町七町目居住請負業志賀兵吉方雜夫金子美代松は六日午前四時頃磐城炭礦平發電所の貯炭場から俵入り石炭一俵代一圓五十錢位いを窃取したのを密行中の平署泉巡査に發見逮捕され目下平署で嚴重取調を受けてゐる

女給さん募集
月。收。多。大。
女ゲーム取り十五歲から廿歲まで素人も可
御希望の方は御來店下さい
平町仲田町
マルトビリヤード

釀造元
淸世界
銘酒
各炭礦御用達
石城小名濱町
淸水屋
小野晉平
電話六番

土地建物賣却廣告
平町三丁目三十一、三十二番地宅地二百坪（建物共）右賣却致度候間希望者は平町三丁目組合代表小野伊佐治に御相談被下度候
平町三丁目共同組合

新築移轉
耳鼻、咽喉科
場所（舊診療所裏通り）
合津醫院
平町仲田町七一
電話五五九番

嶄新ノ魁
春物ノ準備ガ出來マシタ
婦人洋傘
春ショール
子供洋服
ワイシャツ
合シャツ
春着中折
種々店內ニ陳列シテ有リマス
鶴屋商店
電話百四十番

外科、耳鼻咽喉科
內科、泌尿器科
外科
X光線科
赤心堂病院
平町字田町
電話四七五

銘酒
瓶詰販賣開始
一升瓶詰　一圓二十錢
四合瓶詰　四十五錢
二合瓶詰　二十三錢
自信ある優等酒を卸値より
安く廣く賣るために
新に瓶詰小賣部を設けました
平町
永山酒造店小賣部
電話二〇七番

內科
小兒科
皮膚科
花柳科
平町舊城跡（城山）
青沼醫院
醫學士　青沼淡夫
電話四〇三番